



晴香園フェスタ  
わたしの大切なものを発表しました！



フェスタ会場の様子

11月3日(金)、晴香園フェスタが開催されました。今年のテーマは「発表します！わたしの大切なもの！」その笑顔はことばをこえて〜」。

地域の方々と交流し、日頃、お世話になっていることへの感謝の気持ちをお伝えすると共に、来園者の皆様に晴香

園ってこういう所なんだ、こんなことをしているんだねと改めて知っていただける機会ともしたいという思いを込めました。

遊びコーナーや展示、模擬店にそれぞれテーマが隠されていました。模擬店コーナーでは焼きおにぎり、キムチ鍋、わたあめ、しらたま団子、チョコバナナ等。各ホームでメニューを考案したり、それぞれのホームの定番メニューや子ども達が大好きなメニューを皆様にも食べてもらいたい！という思いで作りました。子ども達も売り子として「おいしい唐揚げはいかがです

第32号

発行

児童養護施設 晴香園  
〒270-0011 千葉県松戸市根木内145  
電話 047(345)2722  
FAX 047(309)8807  
E-mail: info@s-haruka.org



か？「朝食の定番メニュー、ハッシュドポテトありますよ！」と大活躍。その甲斐もあつてか昼前には完売してしまふ店もあり、来年はもっともつと皆さんに美味しい物を届けられるように量を増やした方がよいね！という声も子ども達から上がりました。

また、今年度力を入れていくボランティア活動、読書推進活動を紹介させていただきました。ボランティア活動では江戸川のクリーンボランティアに参加した時の写真等を展示しました。また、日頃切手の切り抜きを行いJVCに寄付をしております、フェスタ来園者の皆様に切り抜いていただいた切手も寄付をいたしました。会場でユニセフの募金活動をしたところ、1万5千円が集まり、これはユニセフに

寄付をします。

読書推進活動の紹介コーナーでは子ども達や職員のお勧めの本をポップで紹介するコーナーを作りました。晴香園の子ども達が日々の生活の中で、どのような活動をしているのか知っていただく機会になったのではないのでしょうか。来場者の方々にも共同制作コーナーで「好きな本」のポップを書いていただきました。今年は、太鼓の演奏などもあり、晴香園フェスタを大



切手切りコーナー

いに盛り上げてくれました。自分の大切なものを人に教えることは勇気がいることですが、フェスタを通し、改めて子ども達が自分自身を見つめる時間が出来たのではないかと思います。準備期間は短

い中で子どもも一生懸命に看板作りや会場づくりなどに取り組みました。率先して動き、より良いものにするためにはどうしたらいいか考える姿勢を見ることもできました。

反省点は多々ありますが、職員としても成長する一歩となりました。

何より子ども達・来園者の皆様のキラキラとした笑顔が多く見られたことを心から嬉しく思います。

今年も最高でしたが、来年はさらに素晴らしいフェスタを目指します。

改めて、ご来園いただいた皆様、後援会の方々・ボランティアの方々を中心に感謝申し上げます。



共同制作コーナー

### ボランティアの皆さん ありがとうございます

晴香園は多くのボランティアの方々を支えられています。今回はお世話になってるボランティアの方々の活動を紹介します。

#### ● 学習ボランティア

子ども達の宿題等個別のレベルに合わせた学習の支援を毎週していただいています。

#### ● 読み聞かせボランティア

幼児や小学校低学年の子ども達に絵本の読み聞かせを毎週行なっています。

#### ● 遊びボランティア

ホームで、月に一度、子ども達と一緒に遊んでいただいています。相談にものつてくださり子ども達は取り合いです。

#### ● ピアノボランティア

隔週個別に、子どもたちに人気の曲など取り入れてピアノを教えています。

#### ● 花ボランティア

季節に応じてお花の寄付や、良い土を入れて花壇管理をしていただいています。

#### ● 家事援助ボランティア

ホームで、日頃手の届かない所の清掃をしていただいています。

#### ● 幼児リトミックボランティア

幼児に個別で歌ったり踊ったり遊んだりしていただいています。子ども達の様子の変化をよくみてくださります。

#### ● 清掃ボランティア

館内の清掃やグラウンドなどの環境整備をしていただいています。

次にご紹介するのは、今年度から活動をしてくださっている方からのご寄稿です。

**ボランティア活動への想い**  
株式会社J.V 小笠原 拓海

晴香園フェスタへ私と私の社員達で参加させて頂き、誠に有難う御座いました。

私がボランティア活動へ臨もうとしたきっかけは私自身の身体に起こった事と、私の長男の同級生の兄弟が両親からのDV等により亡くなってしまった悲しい事件に強い影響を受け、自己本位にばかり



晴香園グランド草刈り

考えたりせず、いかに自分が恵まれた環境におかれているか改めて感謝をし、何か自分が出来た範囲で実際に行動を起こさねばと考えたからです。それから色々な施設へのご支援や勉強をさせて頂いたりする中、晴香園さんの存在を知り、私の会社共々僅かながらですがご支援をさせて頂いております。ただ金銭や物をお送りするだけでなく、子供達の生活する環境の整備や、子供達の携帯電話やインターネットとの向き合い方の授業等の開催をさせて頂いております。携わる社員達も、関わり



晴香園フェスタ、タコ焼き・フランクフルト販売

りを持たせて頂く事が増えるにつれ非常に活き活きと活動に参加させて頂く様になり、社員の成長に繋がる大事な時間ときっかけを却って与えて頂く事となりました。

今後共継続的に会社を挙げて晴香園様のご支援に携わらせて頂き、子供達の成長や今後の進路や将来にも何かお力添えが出来る様な有意義な活動を行っていただければ幸いです。

### インタビュー

実際に学習を教えていただいている小学校5年生の女の子にインタビューをしました。



自分の部屋で先生を招いて学習

- Q1. 学習はいつからやっているの？
  - A1. 小1から。
  - Q2. なんてやろうと思ったの？
  - A2. 職員からおすすみされてやり始めた。
  - Q3. 普段、どんなことをしているの？
  - A3. 学校の宿題。あとは、うんこドリル！ 漢字の今はやってるやつ！
  - Q4. 学習を教えてもらってよかったことは？
  - A4. 100点！ 苦手な算数で100点を取れたこと！
- 先生からもいつも苦手な算数にも頑張って取り組んでいますとお褒めの言葉をいただきました。これからも継続して頑張っていきたいと思います。

# 「新しい社会的養育ビジョン」 について

今年8月、「新たな社会的養育のあり方に関する検討会」における検討結果が報告されました。その意義は次のように述べられています。

「虐待を受けた子どもや、何らかの事情により実の親が育てられない子どもを含め、全ての子どもの育ちを保障する観点から、平成28年児童福祉法改正では、子どもが権利の主体であることを明確にし、家庭への養育支援から代替養育までの社会的養育の充実とともに、家庭養育優先の理念を規定し、実親による養育が困難であれば、特別養子縁組による永続的解決（パーマネンシー保障）や里親による養育を推進することを明確にした。この改正法の理念を具体化するため、『新しい社会的養育ビジョン』とそこに至る工程を示すものである。」  
実現に向けた行程としては、

- ①市区町村を中心とした支援体制の構築
  - ②児童相談所の機能強化と一時保護改革
  - ③代替養育における「家庭と同様の養育環境」原則に関して乳幼児から段階を追っての徹底、家庭養育が困難な子どもへの施設養育の小規模化・地域分散化・高機能化
  - ④永続的解決（パーマネンシー）保障の徹底
  - ⑤代替養育や集中的在宅ケアを受けた子どもの自立支援の徹底などをはじめとする改革項目について「計画的に進めるとされました。
- 全ての子どもを射程に入れて社会の養育責任を明確にし、個々のニーズに合ったきめ細かいサービスを提供するために身近な市区町村が支援の中心を担うことがめざされています。

実親と暮らせない子どもには、「家庭と同様の養育環境」として里親や養子縁組を増やすこととされています。

できる限り親子分離することなく、社会的支援によって家族関係が営めるようにすることは必要でしょう。しかし、施設の現状からすると、家庭復帰した子どもが再び一時保護されるようなケースは珍しくなく、里親家庭で関係が不調になるケースも少なくありません。そして、児童虐待件数は増え続けているのです。

一方、単身世帯やグループホームの増加など、暮らしの形態は多様化しています。少子化傾向には歯止めがかからず、未婚率、非婚率は上昇し、理想の子ども数も減っています。

そのような状況の中で、家庭養育を支援していくためには人材や資金等今より数倍の資源の投入が必要であり、市町村が中心を担うとされている支援の手段がさらに開発されなければなりません。

それとともに、生活形態の多様化を前提として、既存の家

庭像にこだわらずに社会が子どもたちの自立を支援していかなければなりません。

さらに、子どもの地域での活動に親が付いていかなければならない等、子どもの自立とは逆の方向に向かっていくような状況もあります。

スマホの普及等により、人間関係を含む子どもの実体験が減っているという現状もあります。

子どもを巡る社会の問題、課題は山積しています。

この報告書を越えて、社会の養育責任の果たし方、全ての子どもを社会全体で育ていく社会のあり方、子ども文化の行く末を福祉の領域を越えて作り上げなければならぬいのではないのでしょうか。



ボランティアのご協力  
ありがとうございました

- 学習ボランティア  
柴田 和子 田中里奈  
小林由美子 青柳陽子  
猿渡 英明  
井手 慶子 林 洋子  
Noel Curry
- 遊びボランティア  
松田 瑞樹
- 読み聞かせボランティア  
口地 美恵子 深山喜子  
高橋 千尋 湯本佳子
- ピアノボランティア  
石井 美和
- 花ボランティア  
NPO法人 Imagine  
副理事長 山下 緋沙子  
松戸 更生保護女性会
- 家事援助ボランティア  
安川 路子
- 幼児リトミックボランティア  
黒田 静江
- 清掃ボランティア  
堅山 景子 (株)JV
- 誕生日ケーキプレゼント  
オペラ座

**新規会員ご入会 継続会員費  
納入ありがとうございます**

新規会員ご入会及び継続会員会費納入ありがとうございます。また、その旨のご連絡を頂きたくお願い申し上げます。

お名前に誤字、脱字、記載漏れがありましたらお詫び申し上げます。また、その旨のご連絡を頂きたくお願い申し上げます。

(今号では、平成29年7月1日から平成29年10月31日までにご入会の方及び会費を納入いただいた方を掲載させていただきます。)

(敬称略・順不同)

【新規会員】

- (株)吉廣商事
- 合同会社 KIN
- 合同会社 Be First
- (株)ワールドインカム
- (有)ウィズライフ
- なののな(株)マルス
- 赤沼美佐子 白鳥貴美
- 豊田聖美 菊池潔
- 上田実帆子 小川剛
- 田中里奈 落合有希
- 小野口利子 鈴木尚子
- 渡辺雅子 伊原泰子

【継続会員】

- 津久井日出子
- 平和店舗デザイン(株)
- (株)押尾保険事務所
- (有)アシストハウス
- (有)ファミリーライフクラモチ
- (株)ライフプラン・あさみ
- (株)東北ライフサービス
- (有)浜田レンタリース
- (有)カモ川ライフサービス
- (有)ときわだいら動物病院
- (株)ライフサポート
- (株)安藤ライフサービス
- (株)釧路ファミリーライフ
- 矢吹社労士事務所
- 和泉通信工業(株)
- 松戸遊技業防犯組合
- (株)アップ・シーアイ
- (株)アース保険事務所
- (有)飯塚保険事務所
- (株)山野辺建設
- 一般財団法人
- 礼法弓術弓馬術小笠原流
- 中部ファミリーライフ(株)
- (株)森モーターズ
- スクールIE小金原校
- 鹿兒島ファミリーサービス(株)

- 宗教法人鶴岡八幡宮
- セブンイレブン船橋米ヶ崎店
- (株)アーバンファミリー
- 富士ライフ(株)
- 北海道ファミリー(株)
- ライフリード(株)
- ユウ・アイ・コンサルティング
- 医療法人六泉会
- 五泉六島クリニック
- (有)コンシエルクジュムドリーム
- (有)春日ライフケア
- (有)東出ライフサービス
- (株)エエフシー
- (株)日本ビジネス
- (株)サンダーファミリー
- (有)白髭保険事務所
- (株)オグラファミリー
- 北関東ファミリー(株)
- 山本建築設計事務所
- (株)ヘルスファミリー
- 松戸中央自動車学校
- (有)サンアロー
- ナカイ(株)
- (株)江戸川
- (株)マイベース
- (株)伊賀屋
- (株)ユウキ東洋
- (株)花創美
- 内村物産(株)
- (株)トーエイ
- 富士ガラス
- (株)石崎商店

- (株)ライズ
- (株)さかもと
- 寺坂史夫
- 小堺重保
- 藤田純子
- 栗野修一
- 大塚勝実
- 栗田裕
- 松井秀文
- 山森隆俊
- 増子隆
- 宇高和子
- 吹上浩
- 佐藤撤夫
- 高橋忍
- 宮澤博子
- 浦野睦子
- 須田政治
- 西嶋昭生
- 吉田晴美
- 新田君子
- 岩橋泉苗
- 山田幸
- 岩橋明
- 中島美江
- 奥山稔
- 鳥井大祐
- 今井朋子
- 刀根英二
- 立花美枝子
- 宮川平雄
- (株)ユーライフ
- (株)小川工務店
- 中路晶子
- 猿渡英明
- 宇井ひさ江
- 磯中淳
- 尾原榮夫
- 鈴木愛子
- 山中啓之
- 中田京
- 三原誠
- 北條秀明
- 菅原久
- 竹之内由美子
- 上遠野ヒメ子
- 育野悠紀
- 清水潤也
- 竹崎典夫
- 森岡綾子
- 下塩渉
- 藤竹晶子
- 篠原英明
- 高橋多美恵
- 弓削喜代子
- 藤川藤穂
- 久保國雄
- 金子公子
- 島田美里
- 片岡京子
- 中島淳子
- 本郷谷真澄

- 西澤奈々
- 一杉秀平
- 草間敏夫
- 渡邊江子
- 高浜裕二
- 渡辺和幸
- 小堀政子
- 内藤撤雄
- 高田明子
- 守谷朱美
- 石井孝子
- 甲田舞
- 江口絹江
- 児玉徹
- 粕谷恭一
- 石原喜久雄
- 狼栄子
- 馬淵麗子
- 藪腰淳
- 上野明子
- 河村ムツヨ
- 杉木峯夫
- 松丸照雄
- 松丸由紀子
- 大井史雄
- 阿部恵
- 川口良子
- 太田和利
- 樋渡利秋
- 高宮哲也
- 堀井博子
- 市川仁子
- 木村千鶴子
- 文入加代子
- 川俣美知子
- 羽持ひとみ
- 渡部美智子
- 河野智子
- 林倉正廣
- 赤田孝子
- 渡邊啓子
- 黒田静江
- 小山田美和子
- 柿沼範明
- 館野恵子
- 戸畑よしづ
- 岩間久仁子
- 大野稔
- 中嶋洋子
- 徳田房子
- 天野勝美
- 古市香代子
- 三石善吉
- 松丸万利子
- 山下千代松
- 阿部純
- 齊藤正明
- 藤塚光慶
- 森千賀子
- 衣川裕之
- 堀井豊
- 山口征子

レイクチャールズ&聖衣子  
 辻淳一朗 安齋美佐子  
 池田美樹子 富安もよこ  
 林まつえ 助川かづ美  
 大岩一彦 上田実帆子  
 飯田すみ子 富澤和江  
 高橋美穂 岡田安生  
 渋谷八江子 宇田川八江子  
 カンダタカヨシ

「晴香まなび基金」へのご寄付  
 ありがとうございます

レイクチャールズ&聖衣子  
 石井孝子 利息  
 白鳥貴美 葩島優子  
 佐々木瑞恵 松井秀文  
 菊池潔 金子公子  
 三石治子 ソヤタカキ  
 セキネトオル シロトシユキ  
 カンダタカヨシ

心温まる厚志  
 ありがとうございます

山崎製パン 松戸工場  
 従業員組合 松戸支部  
 松戸遊技業防犯組合  
 セカンド・ハーベスト・ジャパン

みらいの子ども達へ  
 マルハン松飛台店  
 明治安田生命 柏支社  
 松戸東営業所 正能里香  
 (株)アスタム 代表取締役  
 米地博明  
 第一地区民生委員・  
 児童委員協議会  
 大谷口北ゆうゆう会  
 小川久子  
 福祉ネットワーク水の輪  
 嶋田美佐子  
 (株)コマノ設備  
 黒川秀俊  
 坪屋  
 柏青年会議所  
 齋藤三雄 中村康子  
 弓削しげ子 浅井利明  
 斉藤章 日向恵子  
 福山直樹 倉持淑子  
 山田迪夫 粕谷凜歩  
 栗原富美子 大津貴子  
 染川章子 武井功一  
 恩田晃江 浅川文雄  
 佐々木瑞穂 上野明子  
 竹之内由美子 小峰拓馬  
 渡部富美子 小澤  
 藤塚光慶 金子  
 酒井節子 田中敏和  
 吉井秀仁 須藤勝  
 ワタナベマサト  
 匿名

晴香園オリジナルハンカチ

晴香園フェスタで、素敵な  
 バックを持っている方がいま  
 した。



ステキな手作りバッグ

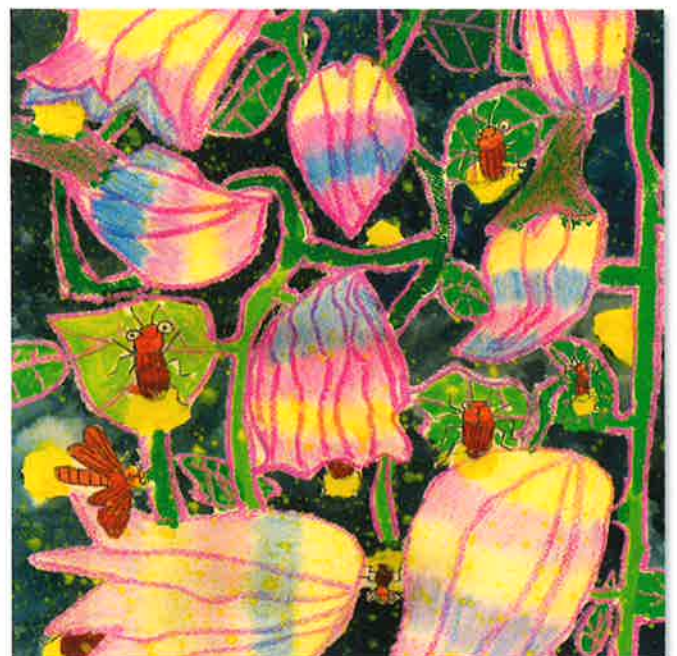
そう！

これは、晴香園オリジナル  
 ハンカチです。それを手作り  
 バックにしてくださいました。  
 晴香園オリジナルハンカチ  
 の制作担当として嬉しくなり  
 ました。ありがとうございます。

新しい晴香園オリジナル大  
 判ハンカチも作成しました。  
 代金は晴香園への寄付となり  
 ます。ハンカチやバンダナと  
 してだけではなく、ぜひ皆様、  
 いろいろな使い方をしていた  
 だけたらと思います。ご希望  
 の方はお問い合わせください。



『モチモチの木』



『ほたるブクロの花』

絵画教室に通っていた子の絵をハンカチにしました。

# もちつき大会のお知らせ

平成**29**年**12**月**30**日**土**  
 午前**10**時～正午  
**晴香園 中庭**  
 ※雨天決行



中学生たちも大活躍

おしながき  
 お餅あんこ  
 きなこ  
 のり  
 納豆  
 大根おろし  
 ずんだ  
 豚汁  
 漬物

当日のお手伝いをして下さる方を募集しております。  
 お手伝いいただける方はご連絡ください。  
 よろしくお願いいたします。

**連絡先** **TEL 047-345-2722**  
**【平日 9:00～17:00】**

**まなび基金へのご寄付について**

千葉銀行 小金原支店(042)  
 口座番号 普通 3580945  
 口座名 晴香園後援会 晴香まなび基金

**後援会へのご寄付について**

※法人会員 年会費5,000円以上  
 個人会員 年会費2,000円以上をお願いしています。

みずほ銀行 新宿西口支店  
 口座番号 普通 4645936  
 口座名 社会福祉法人 晴香 晴香園後援会  
 もしくは  
 ゆうちょ銀行 口座記号と口座番号 00120-4-356622  
 加入者名 晴香園後援会

※寄付金に関する詳細は、  
 下記にお問い合わせください。  
 〒270-0011  
 千葉県松戸市根木内145  
 社会福祉法人 晴香  
 TEL.047-345-2722  
 FAX.047-309-8807  
 E-Mail: info@s-haruka.org

## 編集後記

気付けば、社会人として新たな道をスタートしてから早いもので7ヶ月。先日、初任者スキルアップ研修という千葉県内の児童養護施設の新人が集まる研修会に参加してきました。半年前にも同じような研修があり、そこで出会った他施設の仲間たちと再会をすることができ、共に支援について勉強したり、日頃の悩みを共感したり、お互いに頑張ろうと励ましあってきました。他施設にも気持ちが高揚しているのは心強いものです。また気持ち新たに頑張っていきたいと思えます。

私事ですが、子ども達の協力もあり、前回の園だよりの発行から無事に3キロの減量に成功しました。ダイエットも日々の支援も毎日の積み重ねが大事だと身を持って実感しています。今年も残すところあと1ヵ月。皆さまも悔いの残らないよう良い年をお過ごしください。

広報担当 辻・大塚

